

令和5年10月20日（金）

あさひの日だまり

NO.24

辰野町立辰野東小学校 文責 片桐

～素敵な時間をありがとう！～

子どもたちのすばらしさを改めて感じました

18日（水）に音楽会がありました。私は「この子どもたちはなんて素敵な子どもたちなんだろう！」と改めて目の前の子どもたちの素直な姿にずっと心を奪われていました。そして、自分の演奏を頑張るだけじゃなくて、ステージの演奏に耳と目を向けて心を寄せている子どもたちの横顔にも感心しながら「すごいな」とずっと思っていました。体育館の雰囲気は、少し緊張感があってもとっても暖かい空気に包まれていたように思います。そんな空気の中で私は、時たま訪れる目頭が熱くなる瞬間を何とか乗り切っていました。

ステージ上の子どもたちの表情は、緊張していたり、音楽を楽しんでいたり、必死だったり、ちょっと心配げだったりしていました。どの顔も仲間との演奏をやり切るために真剣に頑張っている顔でした。その真剣さと、演奏や

歌に一生懸命に心を込めている姿にずっと感動していました。

授業中に集中が切れて先生に叱られていた子も、朝ちょっと不安で泣きながら学校へ登校してきた子も、演奏が最後までできないかもと不安な顔をしていた子も、体育館練習を終えてニコニコ顔で「音楽会が楽しみ」と言いながら教室へ帰っていった子も、みんなみんなステージの上で一生懸命に頑張っていました。



保護者の皆様がおられて、子どもたちは一層頑張れたと思います。ご来校ありがとうございました。心より感謝いたします。

後ろではご家族の皆さんが、ステージの子どもたちをまっすぐに見つめ、暖かな声なき声援を送り続けて下さいました。きっとステージ上の子どもたちはその温かな視線を感じながら、恥ずかしい気持ちの中に、少し誇らしい気持ちを持ちながら演奏をしていたに違いありません。

あと一つ、自画自賛で申し訳ないのですが、私は先生方の後ろ姿にも「先生方のおかげもあってこんな素晴らしい音楽会ができています」「子どもたちの力を引き出して下さって本当にありがとうございます」と感謝の気持ちが湧いてきました。素晴らしい子どもたちと先生方とご家族の皆様みんなで創り上げた音楽会でした。



6年生がステージで歌を歌いながら5年生までの退場を見送りました。6年生の立ち姿からは自律への覚悟のようなものを感じました。



3年



金管



2年



1年2組



5年1組



4年1組



5年2組



4年2組



かがきら



1年1組



コールド